

第84回 山本 琢侯さん (早稲田大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第84回目は、山本 琢侯さんにご執筆いただきました。

食後のコーヒー大好きです。

今回のコラムリレーを担当させていただきます、山本琢侯です。「向社会的行動」やその「動機づけ」について研究を進めています。学部卒業後に上京し現在は博士後期課程3年生です。長く同じ大学に通っていても大学周りの定食屋は制覇できていません。早稲田大学は学生数が多いので、待ち時間を避けるためお昼は人出が少ない時間を見計らって、大学生が講義を受けている時間にご飯を食べに行きます。つまり「大学生なら講義を受けているはずの時間によく来る、大学生くらいの年齢の人」ということで、定食屋のおばちゃんは1人暮らしのニートだと思っていたみたいです。そのせいかどうかは不明ですが、その定食屋では食後のコーヒーをサービスしてくれるようになりました。不満はありません。

サービスしてもらったコーヒーを飲みながら、これはおばちゃんの向社会的行動と言えるのだろうかなど考えたこともあります。だとしたらその動機づけは何なのだろうかと思いを巡らせたりもしましたが、コーヒー1杯を飲み終える時間では分かりませんでした。研究活動は分からないことの連続で、分からないから研究をしてみても分からないことが増える一方です。煮詰まってメンタルやられそうな時もあります。ただこの分からなさを他の学生や先生方と共有できるとすごく楽しいです。分からないが楽しいにつながるって素敵だなあと、あわよくばそれでご飯が食べられればなあと思いつつ毎日過ごしています。まだ見知らぬ方ともたくさんお話させていただきたいです。若輩ですが、お付き合いいただけますと幸いです。

山本 琢侯 (Takuma YAMAMOTO)

【所属】 早稲田大学大学院 教育学研究科

【連絡先】 takumayyyyy@moegi.waseda.jp

【HP】 <https://researchmap.jp/ymmttkm>